

第1回県北・相馬地方GAP研修会開催のお知らせ

東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う風評による買い控えや価格低迷などにより県産農産物は厳しい状況に置かれている。

このような状況の中、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックの食料調達基準としてGAPが注目されており、安全性を消費者や流通業者へ客観的に説明できる認証GAP取得が進められている。消費者の信頼回復を図るためには第三者認証GAPの取得が有効であることから、その取得拡大を目的として研修会を開催する。

- 1 開催日時
平成30年7月9日（月）13:30～15:30（開場13:00）
- 2 開催場所
ホテル福島グリーンパレス 2階 瑞光 西の間
（福島市太田町13番53号 電話024-533-1171）
- 3 主催
福島県県北農林事務所、福島県相双農林事務所
- 4 共催
ふくしま未来農業協同組合
- 5 内容
 - (1) 講演
「GAPの基礎とGAP活用の優良事例について」（60分）
福島県環境保全農業課 GAP推進員 ^{えんどう よしみ}遠藤 芳美氏（イオンアグリ創造(株)より出向）
 - (2) 報告
「JAふくしま未来JGAP団体認証取得までの取組について」（15分）
JAふくしま未来営農部 営農販売強化対策グループ専任部長 ^{さとう ゆういち}佐藤 裕一氏
 - (3) 事例発表
「GAP取得で福島産果物の魅力&安全性発信!」（20分）
（有）まるせい果樹園 佐藤 ゆきえ氏
※農林水産省「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」GAP部門生産局長賞受賞
 - (4) 説明
「第三者認証GAP取得等促進事業及び環境保全型農業直接支払事業について」（10分）
福島県県北農林事務所農業振興普及部担当者
- 6 参集範囲
JA生産部会、認定農業者、新規就農者、農業者、市町村、JA福島中央会、JA全農福島、JAふくしま未来、伊達果実農業協同組合、県北地方GAP推進協議会構成員、各農林事務所

問い合わせ先

福島県県北農林事務所 農業振興普及部

住所 福島市杉妻町2番16号（県庁北庁舎5階）

電話 024-521-2603（内線4521）

担当 主幹兼副部長 佐藤 周